

公表

人事行政の 運営状況

1 勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況（正規の勤務時間）

職員の勤務時間	休憩時間を除き、4週間を超えない期間につき1週間当たり38時間45分
職員の勤務時間の割り振り	午前8時半から午後5時15分まで 休憩時間…正午から1時間

(2) 一般職員の年次有給休暇の使用状況（平成29年度）

総付与日数	総使用日数	全対象職員数	平均使用日数	消化率
5,758日	1,255日	163人	7.7日	21.8%

(3) 特別休暇の導入状況（平成29年度）

種類	付与日数
骨髄提供のための休暇	必要と認められる期間
ボランティア休暇	5日の範囲内の期間
結婚休暇	連続する7日の範囲内の期間
産前休暇	8週間以内に出産する予定である女性職員が請求した場合に、 出産の日までの請求した期間
産後休暇	出産の日の翌日から8週間を経過するまでの期間
妻が出産する場合の休暇	3日の範囲内
保育期間	1歳6カ月未満の子を育てる職員が、その子のための保育期間として1日2回それぞれ1時間
夏季休暇	原則として連続する5日の範囲内の期間（7月～9月）

(4) 育児休業および部分休業の利用状況（平成29年度）

育児休業は最大で3年間取得できます。また、子を養育するための継続的な勤務を促進し、職員の福祉と公務の円滑な遂行を確保するため、1日2時間の範囲内で部分休業を取得することができます。

※育児休業中は無給となります。

区分	人数	承認期間
育児休業	6人	1年6カ月以下
部分休業	—	—

※平成29年度に新たに取得した職員分です。

(5) 介護休暇の取得状況（平成29年度）

負傷、疾病または老齢により日常生活を営むのに支障がある配偶者、父母、子などの介護をするために、6カ月の範囲内で介護休暇を取得することができます。なお、平成29年度の取得者はありませんでした。

町では、人事行政運営の公平性と透明性を高めるため「人事行政の運営等の状況の公表に関する条例」に基づき、職員の勤務条件やサービスの状況などを公表します。

なお、職員の給与や職員数などについては、3月1日号の広報に掲載予定です。

◆問い合わせ 町総務課行政係 ☎82-3111内線412) へどうぞ。

2 分限および懲戒処分の状況

▷分限制度…任命権者（町長など）は▶勤務実績が良くない▶心身の故障で職務の遂行に支障がある▶その職に必要な適格性を欠いている——場合には、その職員を降任させたり免職したりすることができます。また▶心身の故障で長期間の休養を要する▶刑事事件に関し起訴された——場合には休職することができます。

▷懲戒制度…任命権者は、職員が▶地方公務員法などに違反した▶職務上の義務に違反した、または職務を怠った▶全体の奉仕者にふさわしくない非行を行った——場合に、懲戒処分として戒告、減給、停職または免職などの処分をすることができます。

なお、平成29年度の懲戒処分（戒告）は2人でした。

3 サービスの状況

全ての職員は、「全体の奉仕者」として公共の利益のために勤務し、職務遂行に当たっては全力で奉仕しなければなりません。このサービスの基本原則を忠実に実行するため、職員研修、職場内研修、通知発令などにより服務規律の遵守に努めています。

4 研修および人事評価の状況

(1) 研修の実施状況（平成29年度）

研修区分	研修課程名	修了者数
基本研修	新規採用職員研修、一般職員研修基礎Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	25人
専門研修	人事事務、法規事務、財務事務、介護支援専門員更新研修	5人
特別研修	メンタルヘルス研修	1人

(2) 人事評価の実施状況

平成28年度から、職員の能力および業績を把握した上で行われる人事評価制度を導入しており、人事異動や人材育成などに活用しています。

5 福祉および利益の保護の状況

(1) 職員の健康診断の状況（平成29年度）

検診名	対象職員数	受診者数	受診率
子宮がん検診	62人	39人	62.9%
乳がん検診	30人	21人	70.0%
胸部検診	213人	181人	85.0%
肝臓・胆のう・腎臓検診	124人	109人	87.9%
胃がん検診	124人	95人	76.6%
循環器検診	212人	184人	86.8%

(2) 公務災害補償の状況（平成29年度）

公務災害補償とは、公務上または通勤による災害（負傷、疾病、障がいまたは死亡）に対する補償です。なお、平成29年度に認定された公務災害は2件でした。